

◆ 第6回ワークショップ（上海）のお知らせ

中国当代史に関する日中共同研究ワークショップを2017年12月、上海にて開催いたしました。この共同研究は、[第1回ワークショップ](#)（2012年：上海）、[第2回ワークショップ](#)（2013年：京都）、[第3回ワークショップ](#)（2014年：上海）、[第4回ワークショップ](#)（2015年：京都）、[第5回ワークショップ](#)（2016年：上海）に引き続き、今回が第6回となります（会の趣旨については、第1回ワークショップの説明をご覧ください）。なお、今回から東洋文庫超域アジア研究部門現代中国研究班が共催団体として、この日中共同研究を支援することになりました。

2017年12月

「日中共同研究 中国当代史研究」日本側世話人会
（石川禎浩、小野寺史郎、久保亨、中村元哉、村田雄二郎）

記

1. 会議日程・場所：2017年12月2日（土）、3日（日）

上海（華東師範大学）

2. プログラム：

開幕の辞：楊奎松（華東師範大学）

第一セッション（司会：村田雄二郎）

報告：劉亜娟（華東師範大学）

模糊的“代”：建国初期上海工廠的複合運動与工人裂痕

コメント：石川禎浩（京都大学）

報告：金野純（学習院女子大学）

三反・五反運動和労働現場（1951～1952年）

コメント：楊奎松（華東師範大学）

第二セッション（司会：王海光）

報告：八塚正晃（防衛省防衛研究所）

文革後期對外開放的醞釀

コメント：馮筱才（華東師範大学）

報告：韓鋼（華東師範大学）

1970年代末期對外引進的再研究

コメント：久保亨（信州大学）

第三セッション（司会：小浜正子）

報告：姜鴻（華東師範大学）

“獸口奪食”：“大躍進”前後秦巴山区的打獵運動

コメント：村田雄二郎（東京大学）

報告：劉彥文（華東師範大学）

“階級闘争理論”の尺度：“四不清”幹部“自殺”問題研究

コメント：王海光（華東師範大学）

第四セッション（司会：蕭延中）

報告：大澤肇（中部大学）

現代中国の大学と政治権力——從 1949 年到 1955 年

コメント：張濟順（華東師範大学）

報告：陳劍（南京理工大学馬克思主義学院）

紅專之間：大学政治理論課の植入（1949-1964）

コメント：中村元哉（津田塾大学）

第五セッション（司会：石川禎浩）

報告：顧維方（上海交通大学科学史与科学文化研究院）

“開新填旧”：1950 年代江西省山区血吸虫病的防治与控制

コメント：小浜正子（日本大学）

報告：李彦昌（北京大学医学人文研究院）

中共中央北方防治地方病領導小組の縁起

コメント：韓鋼（華東師範大学）

ラウンドテーブル（司会：張濟順）

発言：村田雄二郎，韓鋼，久保亨，馮筱才

4. 使用言語：中国語（通訳なし）。

以上



当日の会場風景（写真をクリックすると、拡大画像が見られます）